

Yordan Markov
gadulka

北川綾乃
箏

2019 11月09日(土)

開場 19:30

開演 20:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3000円+2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



ヨルダン マルコフ

1977年、ガドゥルカを中心地であるトラキア地方のノヴァ・ザゴラ市出身。7歳の頃よりガドゥルカを習い始め、17歳には町の舞踊グループのアンサンブルとして活躍。シューメン大学音楽科卒業後、ノヴァ・ザゴラ市の音楽教室でガドゥルカとソルフェージュを教える傍ら、近くの村の子供たちに歌を教えたり、ライブ活動を行う。2006年1月来日、まだまだ日本では馴染みの薄いブルガリア音楽を紹介しようと活動を始め、民俗音楽バンド《BALKAN》などに参加。2016年、アコーディオン奏者佐藤芳明らと共に《ヨルダン・マルコフ・ブルガリア五重奏団》を結成。活動開始から1年経たずに都内ライブシーンで話題となり、翌年1st album 《Iztok》をリリース。2018年、3 cello varistion 2nd album 「NOCTIODRIA」をリリース。

北川綾乃

富山県出身。幼少より生田流箏曲・地歌三絃を北川雅楽敏に習う。平成26年東京藝術大学卒業後、同大学院を修了。地歌のもつ言葉の響きや、箏・三絃の多様性に強く惹かれ、古典を追求する一方でさまざまなジャンルの音楽家と活動をともしにする。平成27年舞・振付・演出森山開次、作曲・音楽監修笠松泰洋「YUMEJI」で箏演奏。平成30年演出・振付森山開次、作曲笠松泰洋「HANAGO-花子-」の録音にて箏・歌を担当。平成29年利根英法記念邦楽コンクール奨励賞（三位相当）。現在正派邦楽会師範。日本三曲協会、同聲会、森の会会員。「互」「MANJIRO」メンバー。